

第175回中小企業景況調査

2024年1～3月期

青森県版

2024年5月

青森県商工会連合会

青 森 県

目次

I 調査要領

1. 調査時点及び調査対象期間	1
2. 調査対象	1
3. 調査方法	1
4. 回収状況	1

II 要約

1. 今期の景況	2
2. 来期の見通し	2

II 概況

1. グラフ	
業況判断・売上額・製品商品在庫の動向	4
経常利益・資金繰り・従業員数の動向	5
2. 表	
業況判断	6
売上額、売上(加工)数量・客数	7
輸出額・在庫水準・価格(仕入れ単価、売上単価)	8
経常利益・金融(資金繰り・長短借入難易度・借入金利)	9
従業員数・従業員数過不足	10
設備投資実施割合・生産設備過不足	11
経営上の問題点	12

I 調査要領

1. 調査時点及び調査対象期間

- (1) 調査時点 2024年3月1日
(2) 調査対象期間 2024年1～3月期実績及び2024年4～6月期見通し
について調査した。

2. 調査対象

製造業、建設業については、資本金3億円以下又は従業員300人以下の企業、卸売業については、資本金1億円以下又は従業員100人以下の企業、小売業については、資本金5千万円以下又は従業員50人以下の企業、サービス業については、資本金5千万円以下又は従業員100人以下の企業を対象とした。

(なお、各産業のうち「小規模」とあるのは、製造業及び建設業における従業員20人以下の、卸売業、小売業及びサービス業における従業員5人以下の企業規模を指し、その他は「中規模」と区分した。)

3. 調査方法

原則として、全国の商工会、商工会議所の経営指導員、及び中小企業団体中央会の情報連絡員が訪問面接し、聴き取りによって行った。

4. 回収状況

288企業のうち、252企業の回答を得た（有効回答率 87.5%）。

	調査対象企業数		有効回答企業数		有効回答率 (%)
製造業	53	(18.4)	46	(18.3)	86.8
建設業	37	(12.8)	35	(13.9)	94.6
卸売業	20	(6.9)	16	(6.3)	80.0
小売業	72	(25.0)	62	(24.6)	86.1
サービス業	106	(36.9)	93	(36.9)	87.7
合計	288	(100.0)	252	(100.0)	87.5

注：()内は構成比 (%)

Ⅱ 要 約

1. 今期の景況

2024年1～3月期の全産業の業況判断DI（前年同期比「好転」－「悪化」）は、前年同期比（2023年1～3月期）の $\Delta 29.4$ から $\Delta 31.2$ と -1.8 と下向いた。産業別に見ていくと、卸売業が $+27.1$ （ $\Delta 33.3 \nearrow \Delta 6.2$ ）と好転したが、小売業 -2.1 （ $\Delta 33.9 \searrow \Delta 36.0$ ）、サービス業 -3.5 （ $\Delta 21.5 \searrow \Delta 25.0$ ）、建設業 -5.8 （ $\Delta 22.8 \searrow \Delta 28.6$ ）、製造業 -6.7 （ $\Delta 41.2 \searrow \Delta 47.6$ ）と不調となった。全産業の業況水準判断DI（今期の水準「良い」－「悪い」）は、前年同期（2023年1～3月期）の $\Delta 37.1$ 、前期（2023年10～12月期） $\Delta 25.0$ に対して、今期は $\Delta 35.7$ となった。産業別に前年同期と比して見ていくと、サービス業 $+7.1$ （ $\Delta 35.1 \nearrow \Delta 28.0$ ）、建設業 $+2.8$ （ $\Delta 20.0 \nearrow \Delta 17.2$ ）、卸売業 $+2.1$ （ $\Delta 33.3 \nearrow \Delta 31.2$ ）と微増となったのに対し、小売業 -2.7 （ $\Delta 44.0 \searrow \Delta 46.7$ ）、製造業 -7.1 （ $\Delta 45.1 \searrow \Delta 52.2$ ）と悪化した。売上額DI（前年同期比「増加」－「減少」）については、全産業では前年同期 $\Delta 28.0$ に対して、今期は $\Delta 26.1$ となり $+1.9$ と微増であった。産業別では、前年同期と比して、サービス業 $+21.2$ （ $\Delta 27.7 \nearrow \Delta 6.5$ ）、卸売業は $+9.0$ （ $\Delta 27.7 \nearrow \Delta 18.7$ ）、建設業 $+3.1$ （ $\Delta 28.7 \nearrow \Delta 25.6$ ）と増加したものの、製造業は -14.1 （ $\Delta 29.4 \searrow \Delta 43.5$ ）、小売業も -17.8 （ $\Delta 27.3 \searrow \Delta 45.1$ ）と大きく減少した。経常利益DI（前年同期比「好転」－「悪化」）においては、全産業では、前年同期 $\Delta 42.3$ 、前期 $\Delta 34.5$ に対して今期は $\Delta 37.4$ となった。産業別では、前年同期で比べるとサービス業 $+15.0$ （ $\Delta 47.3 \nearrow \Delta 32.3$ ）、卸売業 $+14.5$ （ $\Delta 33.3 \nearrow \Delta 18.8$ ）、建設業 $+5.7$ （ $\Delta 42.9 \nearrow \Delta 37.2$ ）と増加したが、製造業 -4.9 （ $\Delta 45.2 \searrow \Delta 50.1$ ）、小売業 -5.6 （ $\Delta 35.4 \searrow \Delta 41.0$ ）と低調であった。

（注） DIとは、ディフュージョン・インデックス（Diffusion Index）の略で、「増加」・「好転」したなどとする企業割合から、「減少」・「悪化」したなどとする企業割合を差し引いた値である。

なお、前期比（季調済）は、X12-ARIMA（X11デフォルト）により季節調整を行った値である。

2. 来期の見通し

今期は、アフターコロナへの期待感も一巡し、物価高騰により個人消費が節約志向となる中で、需要の停滞がより厳しい状況に拍車をかけたような結果となった。景況感、売上、利益ともに製造業と小売業の不調ぶりが顕著である。仕入単価DIからは仕入価格が高い水準を示しているが、売上単価DIは大きく上昇していない。輸出額DIにおいても、前年同期が 9.1 に対して、今期は 0.0 であった。加えて、慢性的な人手不足感が続いている（従業員数DIおよび従業員数過不足DIを参照）。生産設備過不足感DIにおいても直近1年間で最も低い $\Delta 17.8$ となっている。来期は「物流の2024年問題」の影響が予想され「モノが入りにくい」「モノが送れない」という状況が懸念される。輸送能力の低下、人件費の高騰により、利益率がさらに厳しくなることが予想される。仕入先、仕入方法などサプライチェーン全体の見直しや改善によって、どの程度の影響で止めることができるかが、大きな経営課題となる。

Ⅱ 概 況

全産業（2024年1～3月期）

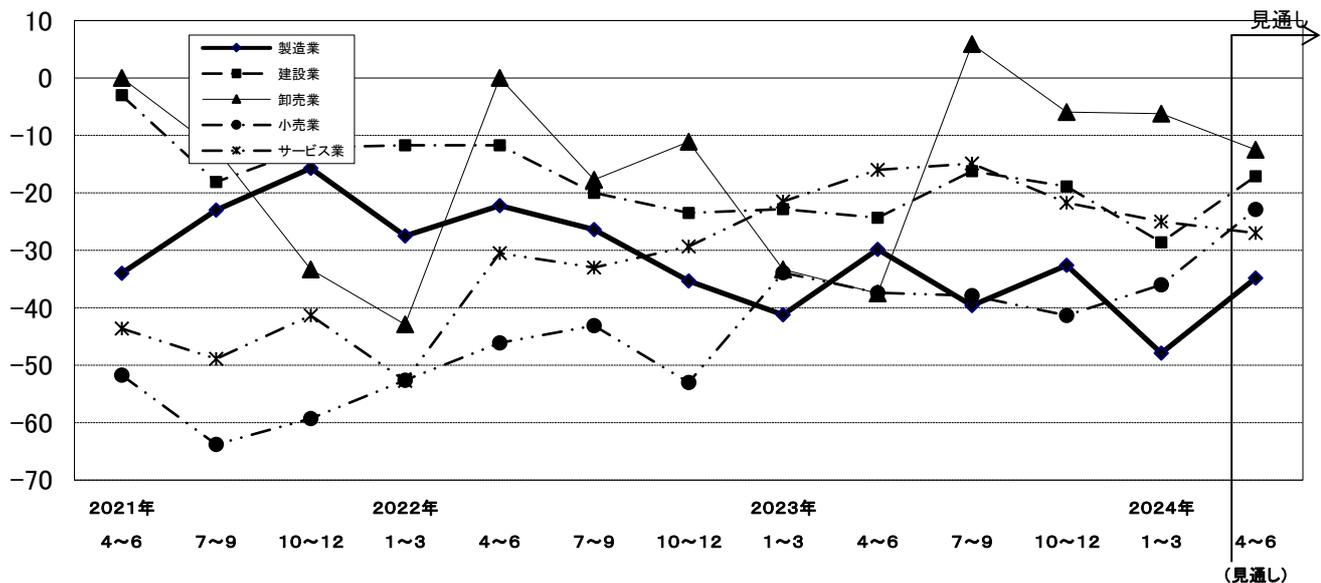
	業況判断			売上額		在庫水準判断	経常利益	資金繰り		従業員数過不足
	前年同期比	前期比 (季調済)	今期の水準	前年同期比	前期比 (季調済)	今期の水準	前年同期比	前年同期比	前期比 (季調済)	今期の水準
2023年1～3月実績	△ 29.4	△ 25.4	△ 37.1	△ 28.0	△ 20.5	1.6	△ 42.3	△ 24.1	△ 19.8	△ 26.9
2023年4～6月実績	△ 26.3	△ 22.5	△ 23.6	△ 10.1	△ 13.6	5.7	△ 35.4	△ 19.4	△ 16.4	△ 29.4
2023年7～9月実績	△ 24.1	△ 19.4	△ 28.9	△ 14.1	△ 12.1	1.6	△ 31.8	△ 16.5	△ 15.9	△ 34.3
2023年10～12月実績	△ 27.1	△ 29.6	△ 25.0	△ 16.4	△ 18.5	0.8	△ 34.5	△ 18.9	△ 20.8	△ 29.5
2024年1～3月実績	△ 31.2	△ 24.1	△ 35.7	△ 26.1	△ 19.5	3.4	△ 37.4	△ 21.8	△ 18.0	△ 27.7
2024年4～6月見通し	△ 25.1	△ 23.4	—	△ 26.2	—	—	△ 29.6	△ 20.2	—	—

産業別（2024年1～3月期）

	業況判断			売上額		在庫水準判断	経常利益	資金繰り		従業員数過不足
	前年同期比	前期比 (季調済)	今期の水準	前年同期比	前期比 (季調済)	今期の水準	前年同期比	前年同期比	前期比 (季調済)	今期の水準
製造業	△ 47.9	△ 34.3	△ 52.2	△ 43.5	△ 25.2	△ 7.7	△ 50.1	△ 36.9	△ 34.7	△ 35.0
建設業	△ 28.6	△ 27.9	△ 17.2	△ 25.6	△ 24.1	—	△ 37.2	△ 17.2	△ 16.4	△ 42.9
卸売業	△ 6.2	△ 29.5	△ 31.2	△ 18.7	△ 34.9	12.5	△ 18.8	△ 13.3	△ 10.1	△ 18.8
小売業	△ 36.0	△ 33.4	△ 46.7	△ 45.1	△ 34.3	8.0	△ 41.0	△ 25.4	△ 26.2	△ 7.8
サービス業	△ 25.0	△ 11.9	△ 28.0	△ 6.5	△ 4.1	—	△ 32.3	△ 15.0	△ 9.5	△ 32.1

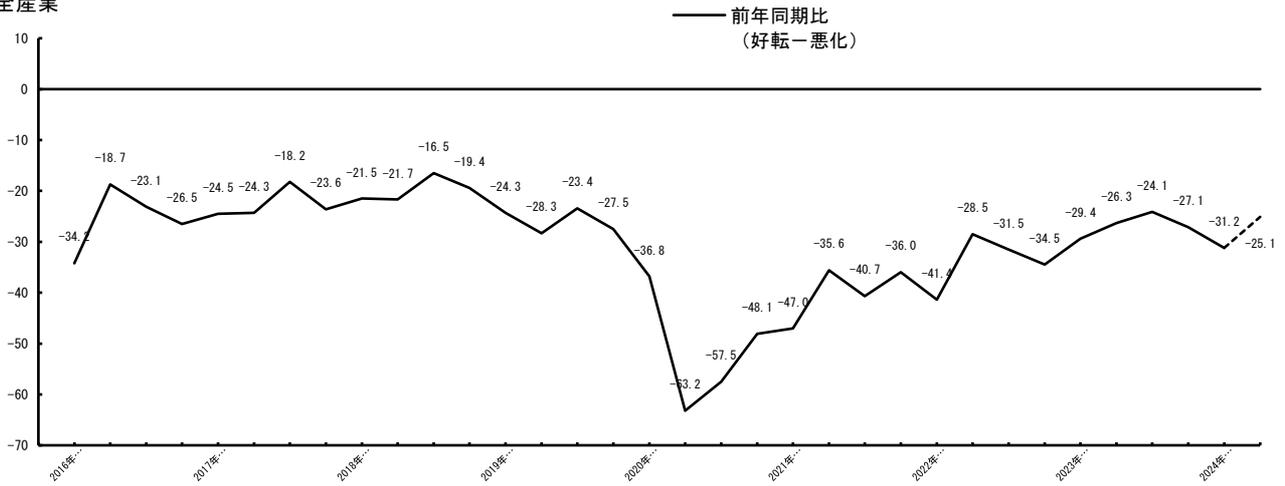
注：製造業の輸出額DI（前年同期比）は 0.0 生産設備過不足DI（今期の水準）は △ 17.8

産業別 過去3年間の業況DI(前年同期比)の推移
(2021年4～6月期～2024年1～3月期)



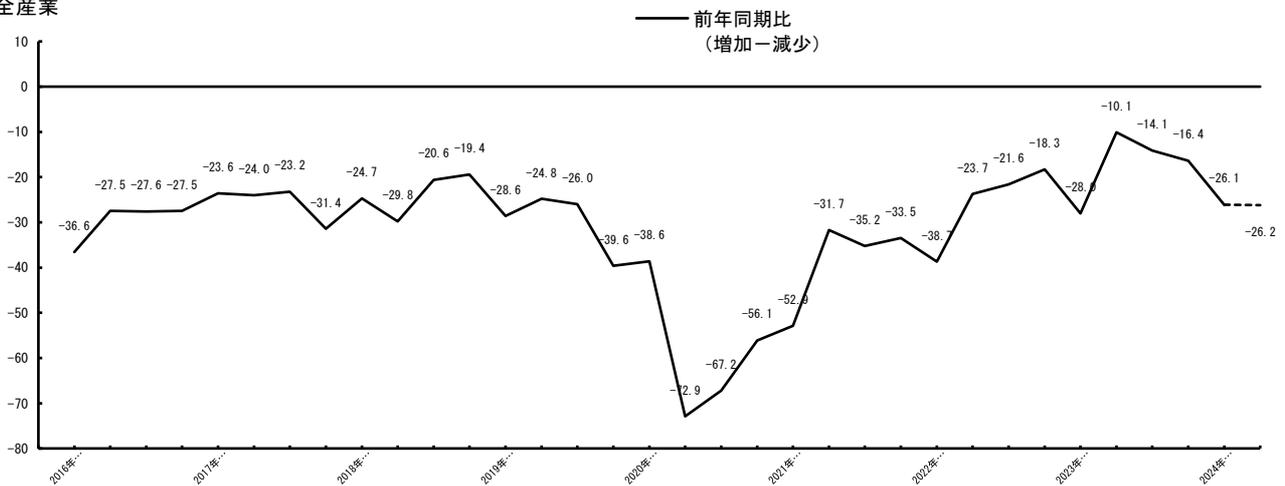
業況判断の動向 (D I)

全産業



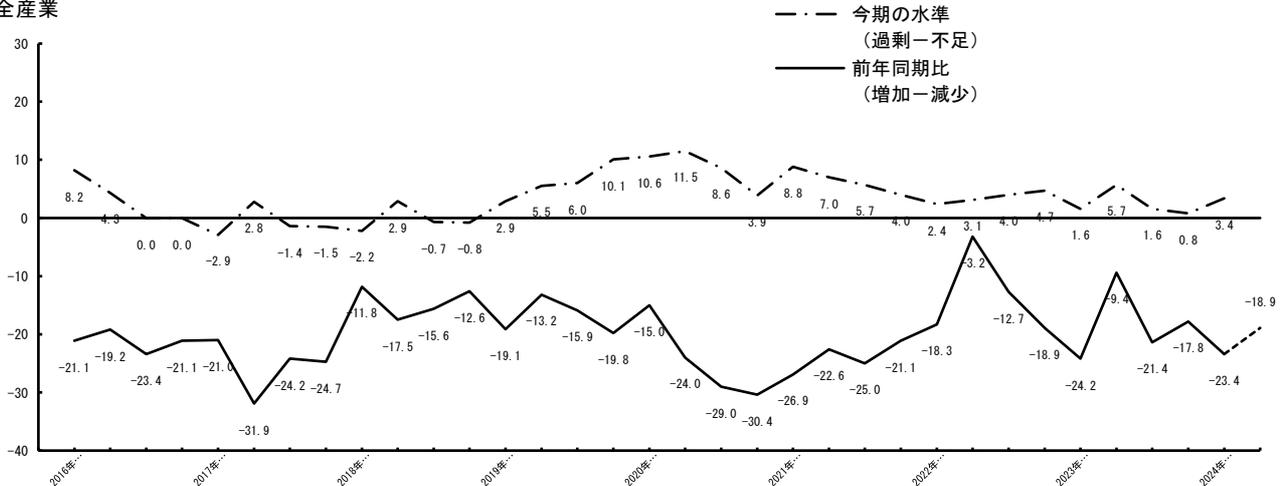
売上額の動向 (D I)

全産業



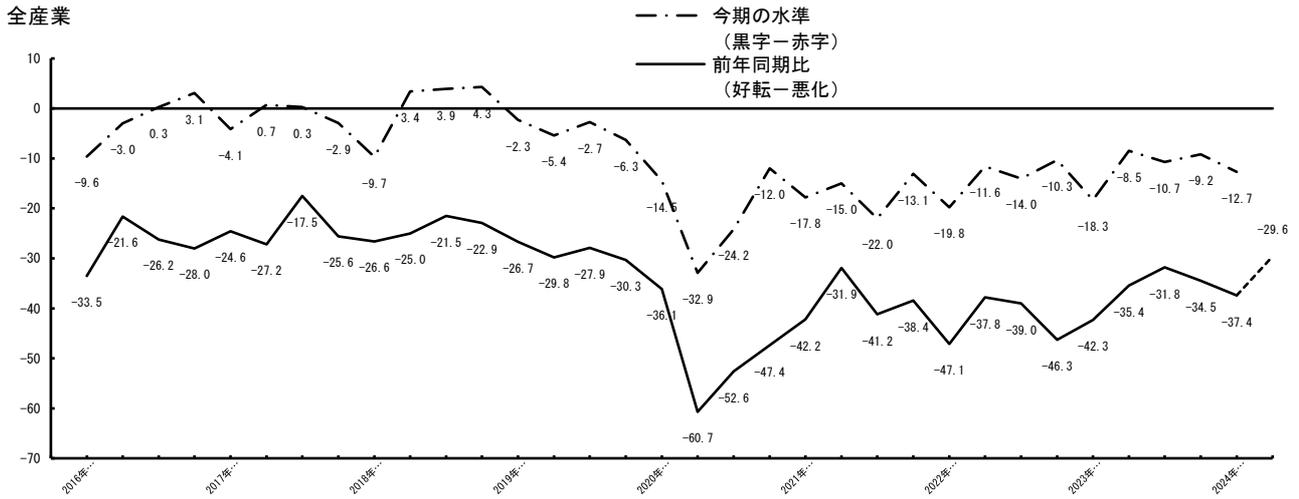
製品・商品在庫の動向 (D I)

全産業



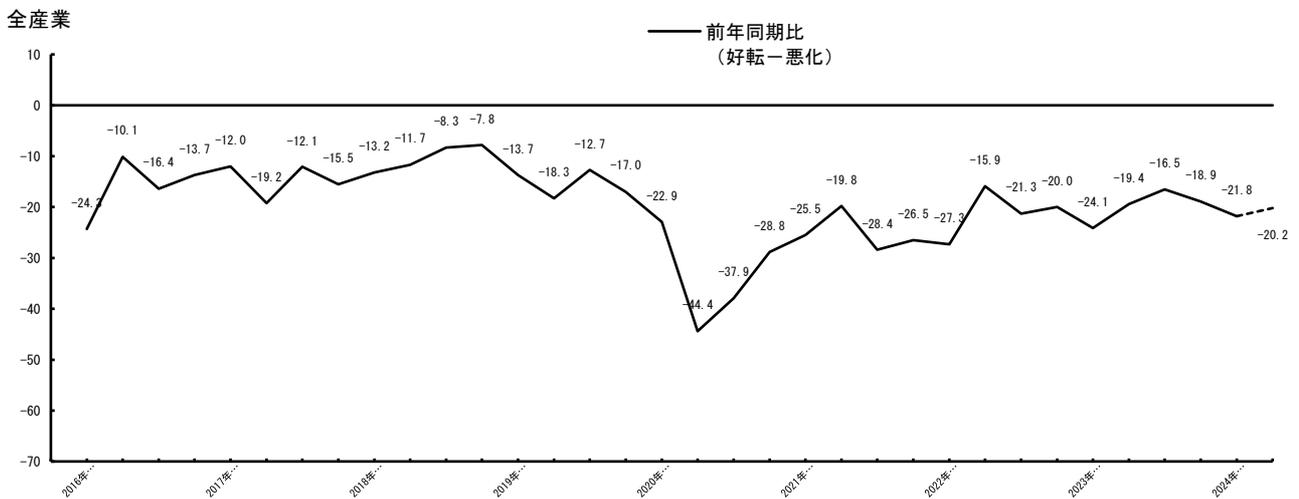
経常利益の動向（D I）

全産業



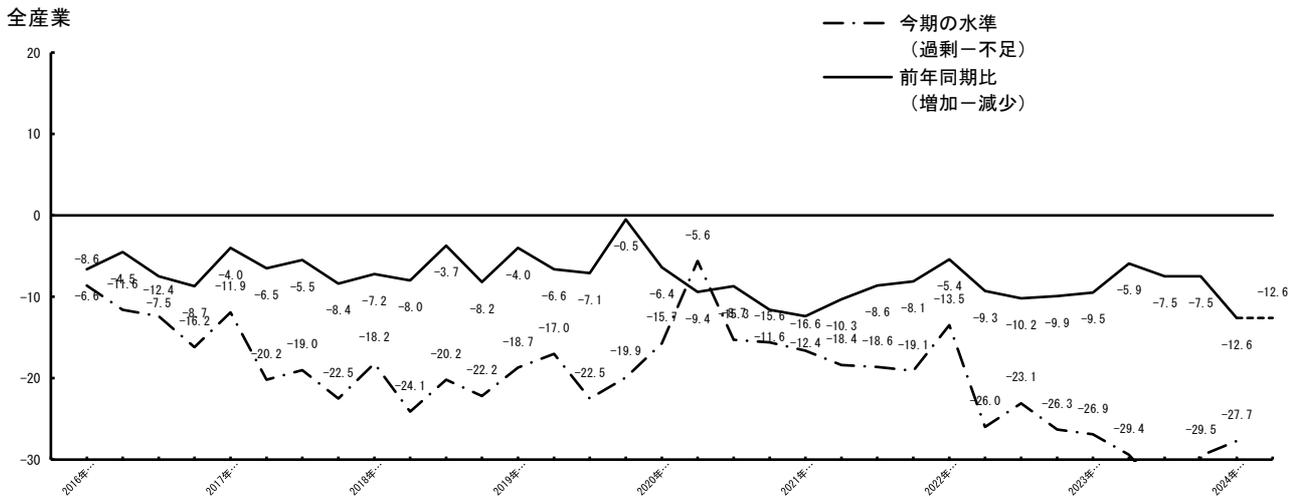
資金繰りの動向（D I）

全産業



従業員数（臨時・パート等を含む）の動向（D I）

全産業



業況判断D I (「好転」 - 「悪化」)

		実 績				来期見通し	
		2023年 1~3月期	4~6月期	7~9月期	10~12月期	2024年 1~3月期	4~6月期
全 産 業	前年同期比	△ 29.4 (△ 29.8)	△ 26.3 (△ 25.9)	△ 24.1 (△ 23.3)	△ 27.1 (△ 21.9)	△ 31.2 (△ 28.8)	△ 25.1
	[前期比・季調済]	[△ 25.4] (△ 26.9)	[△ 22.5] (△ 19.6)	[△ 19.4] (△ 20.1)	[△ 29.6] (△ 19.9)	[△ 24.1] (△ 23.7)	[△ 23.4]
製 造 業	前年同期比	△ 41.2 (△ 34.0)	△ 29.8 (△ 28.0)	△ 39.6 (△ 23.0)	△ 32.6 (△ 34.0)	△ 47.9 (△ 30.6)	△ 34.8
	[前期比・季調済]	[△ 33.2] (△ 38.0)	[△ 26.1] (△ 36.2)	[△ 40.7] (△ 22.1)	[△ 33.4] (△ 22.4)	[△ 34.3] (△ 30.8)	[△ 29.5]
建 設 業	前年同期比	△ 22.8 (△ 32.3)	△ 24.3 (△ 22.9)	△ 16.2 (△ 21.6)	△ 18.9 (△ 10.8)	△ 28.6 (△ 27.0)	△ 17.1
	[前期比・季調済]	[△ 20.1] (△ 27.9)	[△ 15.1] (△ 10.3)	[△ 1.8] (△ 10.6)	[△ 14.4] (△ 20.3)	[△ 27.9] (△ 20.8)	[△ 17.0]
卸 売 業	前年同期比	△ 33.3 (0.0)	△ 37.5 (△ 18.7)	5.9 (△ 30.7)	△ 5.9 (17.7)	△ 6.2 (△ 5.9)	△ 12.5
	[前期比・季調済]	[△ 21.2] (7.2)	[△ 34.4] (△ 15.7)	[△ 1.8] (△ 33.9)	[△ 17.6] (△ 0.8)	[△ 29.5] (△ 12.6)	[△ 9.7]
小 売 業	前年同期比	△ 33.9 (△ 35.9)	△ 37.4 (△ 30.7)	△ 37.9 (△ 26.6)	△ 41.3 (△ 33.3)	△ 36.0 (△ 36.6)	△ 22.9
	[前期比・季調済]	[△ 33.8] (△ 35.8)	[△ 23.2] (△ 12.0)	[△ 40.6] (△ 30.0)	[△ 42.2] (△ 26.9)	[△ 33.4] (△ 25.5)	[△ 21.8]
サ ー ビ ス 業	前年同期比	△ 21.5 (△ 27.7)	△ 16.0 (△ 23.6)	△ 14.9 (△ 20.6)	△ 21.7 (△ 19.2)	△ 25.0 (△ 27.5)	△ 27.0
	[前期比・季調済]	[△ 20.4] (△ 20.7)	[△ 18.4] (△ 17.7)	[△ 5.3] (△ 16.4)	[△ 27.5] (△ 19.3)	[△ 11.9] (△ 20.9)	[△ 22.1]

注：()内は1期前における当期見通し

業況水準判断D I (「良い」 - 「悪い」)

		今 期 の 水 準				
		2023年 1~3月期	4~6月期	7~9月期	10~12月期	2024年 1~3月期
全 産 業		△ 37.1	△ 23.6	△ 28.9	△ 25.0	△ 35.7
製 造 業		△ 45.1	△ 17.0	△ 45.8	△ 26.5	△ 52.2
建 設 業		△ 20.0	△ 27.1	△ 13.5	△ 5.4	△ 17.2
卸 売 業		△ 33.3	△ 23.5	5.9	0.0	△ 31.2
小 売 業		△ 44.0	△ 42.2	△ 47.0	△ 39.0	△ 46.7
サ ー ビ ス 業		△ 35.1	△ 12.8	△ 20.0	△ 26.9	△ 28.0

売上額D I (「増加」-「減少」)

		実 績					来期見通し	
		2023年 1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	2024年 1～3月期	4～6月期	
全産業	前年同期比	△ 28.0 (△ 23.6)	△ 10.1 (△ 20.7)	△ 14.1 (△ 16.0)	△ 16.4 (△ 17.4)	△ 26.1 (△ 24.5)	△ 26.2	
	[前期比・季調済]	[△ 20.5]	[△ 13.6]	[△ 12.1]	[△ 18.5]	[△ 19.5]	[—]	
製造業	前年同期比	△ 29.4 (△ 29.2)	4.2 (△ 26.0)	△ 29.1 (△ 27.1)	△ 26.5 (△ 35.4)	△ 43.5 (△ 14.3)	△ 41.3	
	[前期比・季調済]	[△ 20.9]	[△ 18.3]	[△ 20.1]	[△ 6.2]	[△ 25.2]	[—]	
建設業	前年同期比	△ 28.7 (△ 38.2)	△ 35.2 (△ 26.4)	△ 16.2 (△ 16.7)	△ 19.0 (△ 21.6)	△ 25.6 (△ 27.0)	△ 14.3	
	[前期比・季調済]	[△ 25.4]	[△ 7.7]	[△ 11.2]	[△ 9.1]	[△ 24.1]	[—]	
卸売業	前年同期比	△ 27.7 (0.1)	△ 17.7 (0.1)	0.0 (△ 23.6)	△ 25.0 (0.0)	△ 18.7 (△ 12.4)	△ 37.4	
	[前期比・季調済]	[△ 1.8]	[△ 23.2]	[2.1]	[△ 22.2]	[△ 34.9]	[—]	
小売業	前年同期比	△ 27.3 (△ 34.4)	△ 23.4 (△ 22.7)	△ 30.3 (△ 14.0)	△ 18.5 (△ 21.2)	△ 45.1 (△ 41.6)	△ 27.3	
	[前期比・季調済]	[△ 22.9]	[△ 20.4]	[△ 31.6]	[△ 37.8]	[△ 34.3]	[—]	
サービス業	前年同期比	△ 27.7 (△ 12.0)	3.2 (△ 18.1)	3.2 (△ 9.9)	△ 7.5 (△ 7.4)	△ 6.5 (△ 19.2)	△ 20.4	
	[前期比・季調済]	[△ 26.5]	[△ 3.2]	[4.0]	[△ 15.9]	[△ 4.1]	[—]	

注：() 内は1期前における当期見通し

売上(加工)数量・客数の動向D I (「増加」-「減少」)

		実 績					来期見通し	
		2023年 1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	2024年 1～3月期	4～6月期	
製造業 売上(加工)数量	前年同期比	△ 41.3 (△ 35.4)	0.0 (△ 23.6)	△ 35.4 (△ 29.2)	△ 36.7 (△ 29.2)	△ 39.1 (△ 20.4)	△ 32.7	
	[前期比・季調済]	[△ 21.7]	[△ 17.4]	[△ 30.4]	[△ 15.2]	[△ 19.1]	[—]	
小売業 客数	前年同期比	△ 40.8 (△ 41.9)	△ 30.3 (△ 27.3)	△ 43.2 (△ 28.1)	△ 43.1 (△ 36.9)	△ 46.8 (△ 44.6)	△ 24.6	
	[前期比・季調済]	[△ 33.5]	[△ 32.0]	[△ 47.0]	[△ 39.5]	[△ 37.5]	[—]	
サービス業 利用客数	前年同期比	△ 26.6 (△ 20.4)	△ 11.0 (△ 21.5)	△ 6.3 (△ 16.3)	△ 18.1 (△ 19.0)	△ 17.2 (△ 23.4)	△ 19.4	
	[前期比・季調済]	[△ 25.1]	[△ 17.1]	[△ 5.1]	[△ 10.9]	[△ 12.5]	[—]	

注：() 内は1期前における当期見通し

輸出額D I (「増加」-「減少」)

	前年同期比					
	実績					来期見通し
	2023年 1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	2024年 1～3月期	4～6月期
製造業	9.1 (9.1)	0.0 (27.3)	0.0 (12.5)	△ 16.7 (△ 14.3)	0.0 (△ 16.7)	△ 25.0

注：()内は1期前における当期見通し

在庫水準判断D I (「過剰」-「不足」)

	今期の水準				
	2023年 1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	2024年 1～3月期
全産業	1.6	5.7	1.6	0.8	3.4
製造業	△ 9.3	△ 4.9	△ 7.5	△ 14.2	△ 7.7
卸売業	22.2	29.4	17.6	29.4	12.5
小売業	3.0	6.3	3.1	3.1	8.0

価格の動向

	仕入単価D I (「上昇」-「低下」)				
	前年同期比				
	2023年 1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	2024年 1～3月期
全産業	71.8	77.8	72.5	70.9	68.4
製造業	73.3	74.3	65.1	54.6	63.5
建設業	91.4	86.5	89.2	83.8	82.4
卸売業	83.3	94.1	82.4	82.4	62.4
小売業	65.2	81.1	74.9	75.4	66.1
サービス業	66.4	70.7	65.5	68.1	67.8

	売上単価D I (「上昇」-「低下」)					
		2023年 1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	2024年 1～3月期
全産業	前年同期比	2.7	12.2	9.3	0.0	2.3
	[前期比・季調済]	[0.9]	[4.7]	[△ 2.9]	[△ 3.3]	[△ 5.3]
製造業	前年同期比	21.6	31.3	27.1	12.3	21.8
	[前期比・季調済]	[15.7]	[23.5]	[7.1]	[14.8]	[9.7]
卸売業	前年同期比	64.7	58.8	64.7	68.6	37.5
	[前期比・季調済]	[40.3]	[51.2]	[34.0]	[48.2]	[13.3]
小売業	前年同期比	△ 23.1	△ 4.7	△ 9.0	△ 18.5	△ 18.0
	[前期比・季調済]	[△ 17.0]	[△ 9.8]	[△ 18.2]	[△ 24.5]	[△ 16.5]
サービス業	前年同期比	△ 1.0	5.3	3.2	△ 5.3	0.0
	[前期比・季調済]	[△ 1.3]	[△ 4.3]	[△ 3.5]	[△ 8.5]	[△ 8.3]

経常利益D I (「好転」－「悪化」)

	前 年 同 期 比					
	実 績					来期見通し
	2023年 1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	2024年 1～3月期	4～6月期
全 産 業	△ 42.3 (△ 40.0)	△ 35.4 (△ 35.6)	△ 31.8 (△ 28.4)	△ 34.5 (△ 35.7)	△ 37.4 (△ 34.4)	△ 29.6
製 造 業	△ 45.2 (△ 36.0)	△ 37.5 (△ 29.4)	△ 35.4 (△ 27.1)	△ 36.7 (△ 41.7)	△ 50.1 (△ 34.7)	△ 37.7
建 設 業	△ 42.9 (△ 42.4)	△ 48.7 (△ 42.9)	△ 29.7 (△ 36.1)	△ 24.3 (△ 32.4)	△ 37.2 (△ 40.5)	△ 28.6
卸 売 業	△ 33.3 (6.2)	△ 29.4 (△ 25.0)	△ 17.7 (△ 29.4)	△ 23.5 (5.9)	△ 18.8 (△ 6.2)	0.0
小 売 業	△ 35.4 (△ 49.3)	△ 43.8 (△ 31.3)	△ 39.9 (△ 23.4)	△ 38.5 (△ 44.6)	△ 41.0 (△ 38.4)	△ 34.4
サービス業	△ 47.3 (△ 42.9)	△ 24.5 (△ 40.9)	△ 27.7 (△ 29.4)	△ 36.5 (△ 35.1)	△ 32.3 (△ 33.7)	△ 28.0

注：()内は1期前における当期見通し

金融の動向

		2023年 1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	2024年 1～3月期
資金繰りD I 「好転」－「悪化」	全産業	△ 24.1 [△ 19.8]	△ 19.4 [△ 16.4]	△ 16.5 [△ 15.9]	△ 18.9 [△ 20.8]	△ 21.8 [△ 18.0]
	製造業	△ 21.6 [△ 18.9]	△ 18.8 [△ 16.7]	△ 25.0 [△ 25.3]	△ 24.5 [△ 25.7]	△ 36.9 [△ 34.7]
長期資金借入難易度 「容易」－「困難」	全産業	[△ 9.5]	[△ 9.3]	[△ 7.5]	[△ 8.7]	[△ 9.0]
	製造業	[△ 5.6]	[△ 2.6]	[△ 1.5]	[△ 7.5]	[△ 11.4]
短期資金借入難易度 「容易」－「困難」	全産業	[△ 8.7]	[△ 8.6]	[△ 6.9]	[△ 5.1]	[△ 6.2]
	製造業	[1.6]	[△ 0.7]	[△ 3.3]	[0.2]	[△ 7.3]
借入金利D I 「上昇」－「低下」	全産業	[2.8]	[△ 0.2]	[0.1]	[1.6]	[2.3]
	製造業	[2.2]	[△ 4.7]	[△ 1.4]	[1.7]	[1.5]

注：[]内は前期比(季調済)、それ以外は前年同期比

従業員数D I (「増加」-「減少」)

	前年同期比					
	実績					来期見通し
	2023年 1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	2024年 1～3月期	
全産業	△ 9.5 (△ 9.7)	△ 5.9 (△ 8.2)	△ 7.5 (△ 4.5)	△ 7.5 (△ 7.1)	△ 12.6 (△ 10.2)	△ 12.6
製造業	△ 11.1 (△ 13.0)	△ 7.0 (△ 8.7)	△ 13.9 (△ 4.6)	△ 6.9 (△ 9.1)	△ 12.5 (△ 6.9)	△ 17.5
建設業	△ 21.2 (△ 28.1)	△ 5.6 (△ 23.6)	△ 16.2 (△ 14.3)	△ 18.9 (△ 21.6)	△ 28.5 (△ 27.0)	△ 25.7
卸売業	△ 5.5 (△ 5.9)	△ 11.8 (△ 6.3)	5.8 (△ 5.9)	11.7 (0.0)	6.3 (0.0)	0.0
小売業	△ 1.9 (△ 5.6)	△ 10.0 (△ 3.9)	△ 2.0 (△ 8.0)	1.9 (△ 4.0)	△ 10.2 (△ 5.8)	△ 8.2
サービス業	△ 9.5 (△ 3.9)	△ 1.3 (△ 4.7)	△ 6.3 (△ 2.7)	△ 12.9 (△ 2.6)	△ 10.8 (△ 9.1)	△ 9.5

注：()内は1期前における当期見通し

従業員数過不足D I (「過剰」-「不足」)

	今期の水準				
	2023年 1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	2024年 1～3月期
全産業	△ 26.9	△ 29.4	△ 34.3	△ 29.5	△ 27.7
製造業	△ 34.0	△ 35.7	△ 31.8	△ 28.9	△ 35.0
建設業	△ 52.9	△ 43.2	△ 62.2	△ 62.2	△ 42.9
卸売業	△ 11.1	△ 25.0	△ 23.5	△ 17.6	△ 18.8
小売業	△ 18.2	△ 17.6	△ 21.5	△ 2.0	△ 7.8
サービス業	△ 21.4	△ 27.8	△ 33.3	△ 34.6	△ 32.1

設備投資実施企業割合（実施企業／回答企業×100）単位：％

	実 績				来期計画	
	2023年 1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	2024年 1～3月期	4～6月期
全 産 業	10.1	12.4	14.7	12.8	13.4	11.4
製 造 業	4.2	12.5	8.3	6.2	8.7	8.7
建 設 業	17.1	27.0	19.4	27.0	14.3	8.6
卸 売 業	6.2	5.9	6.2	35.3	18.8	13.3
小 売 業	4.6	7.8	15.6	6.5	11.7	6.7
サービス業	15.1	10.8	17.0	10.6	15.6	16.7

生産設備過不足感D I（「過剰」－「不足」）

	今 期 の 水 準				2024年 1～3月期
	2023年 1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	
製 造 業	△ 11.8	△ 17.0	△ 6.5	△ 10.4	△ 17.8

経営上の問題点

	今期直面している経営上の問題点				
	1位 (%)	2位 (%)	3位 (%)	4位 (%)	5位 (%)
製造業	需要の停滞 28.6 (20.5) 〔 22.7 〕	従業員の確保難 21.4 (9.1) 〔 6.8 〕	原材料価格の上昇 14.3 (29.5) 〔 22.7 〕	原材料の不足 9.5 (4.5) 〔 4.5 〕	生産設備の不足・老朽化 7.1 (6.8) 〔 13.6 〕
建設業	材料価格の上昇 29.4 (36.1) 〔 51.4 〕	従業員の確保難 20.6 (22.2) 〔 17.1 〕	民間需要の停滞 14.7 (5.6) 〔 2.9 〕	材料費・人件費以外の経費の増加 5.9 (5.6) 〔 2.9 〕	熟練技術者の確保難 5.9 (5.6) 〔 5.7 〕
卸売業	需要の停滞 26.7 (11.8) 〔 0.0 〕	小売業の進出による競争の激化 13.3 (0.0) 〔 6.2 〕	店舗・倉庫の狭隘・老朽化 13.3 (5.9) 〔 6.2 〕	人件費以外の経費の増加 13.3 (5.9) 〔 6.2 〕	仕入単価の上昇 13.3 (23.5) 〔 37.5 〕
小売業	仕入単価の上昇 29.8 (29.3) 〔 28.8 〕	購買力の他地域への流出 17.5 (13.8) 〔 8.5 〕	需要の停滞 15.8 (13.8) 〔 6.8 〕	大・中型店の進出による競争の激化 10.5 (15.5) 〔 16.9 〕	消費者ニーズの変化への対応 8.8 (5.2) 〔 11.9 〕
サービス業	材料等仕入単価の上昇 25.6 (20.0) 〔 29.4 〕	需要の停滞 15.9 (8.2) 〔 15.3 〕	従業員の確保難 12.2 (10.6) 〔 8.2 〕	利用者ニーズの変化への対応 9.8 (14.1) 〔 8.2 〕	人件費の増加 8.5 (5.9) 〔 4.7 〕

注： () 内は前期構成比
〔 〕 内は前々期構成比 いずれも問題点の1位にあげた企業の割合